

# 仕分け結果に対する町の方針

事業名	水質等検査事業	第2班
		第3事業

仕分け結果	仕分け人チーム	結果	国、県、広域	<b>【主なコメント】</b> ●県の補助金を拡大。 ●当面は実施せざるを得ないかもしれないが、将来的には県で実施。ポイント、日数等は不断の見直し。 ●町の事業の振り分けが必要。環境調査は県政総合センターでできないか。柔軟な対応は町が早急に行う。 ●県と市町村間の事業の棲み分けのなかで、人材的にも組織的にも県の資源活用に注力すべき。(委託状況から考えて→予算(県の)確保が課題)町は行動指針等に集中すべき。 ●水質検査等について町民の安心安全を任うのでしっかりとした守備範囲(測定項目等)を明確にしてほしい。
		不要	0	
		民間	0	
		国・県・広域	4	
		寒川町(要改善)	1	
		寒川町(現行どおり)	0	
	町民判定人	結果	国、県、広域 寒川町(要改善)	<b>【主なコメント】</b> ●県が権限を持つのであれば、町の仕事とせず県にまかせてもいいのではないかと。町ですることのメリットが少し不明。 ●町独自で行うことに限界がある。関連する地域と連携した上で実施すべき。 ●町の安全、安心を得られるように検査点を要望し県に委ねたらと思う。 ●町民の生活環境の安全の為の検査は必要。検査ポイントや検査内容(項目)が多ければ良いというわけではないと思う。確かに町民は細かく検査結果がわかる方が良いが、県が行ってもよいものがあると感じた。 ●現在測定しているものの外、現在進行中の大気、水質等に対応した回数増減を考えてもらいたい。 ●県に環境測定ポイントの追加依頼を強力に進める。 ●環境関連予算は削減すべきではない。
		不要	0	
		民間	0	
		国・県・広域	3	
		寒川町(要改善)	3	
		寒川町(現行どおり)	1	

町の方針	寒川町(要改善)
<p>・町民の生活環境を守るため、県が実施する測定だけでは、町内の環境監視は十分でないと判断し、県の測定を補完する意味で、町独自の測定は必要であると考えます。しかし、環境の変化により、測定の必要性も変わることから、「経年変化の状況で環境基準をクリアしている測定ポイントや検査項目については休止する」、「状況の変化により測定を再開する」、「環境変化により、新たな測定を行う」などの町独自の基準を作成し、24年度に向けた見直しを行います。</p> <p>・測定結果については、町で実施しているものは町ホームページにおいて公表しています。しかし、これまで県で実施した測定結果については県独自で公表されており、県で行った町の測定結果が町民にわかりにくいことから、町民の健康や生活環境を守るためにも、町ホームページから、寒川町内の環境測定に関する町と県の情報が町民にわかりやすく広報できるように早急に見直します。</p>	